

現在も大口町役場より東日本大震災復興支援のため
宮城県南三陸町へ職員が派遣されています。

南三陸町派遣職員レポート

不定期でお送りしています南

三陸町復興レポート、今回は役
場本庁舎の完成についてお伝え
します。

昨年の2月から始まった建設
工事が今年の8月に竣工し、9
月4日(月)より新庁舎での業務が
始まりました。

新しい役場本庁舎は高台に建
てられ、非常時には外部に頼ら
ないエネルギー源として太陽光
発電設備や木質ペレットボイ



▲南三陸町役場新庁舎外観

本
の
公
共
施
設
で
2
点
目
は、
日



▲マチドマ



▲新庁舎内部

ラーなどを備えており、実際に経
験した東日本大震災の教訓にもと
づく対策が取られています。

このほか新しい庁舎にはいくつ
かの特徴がありますが、その中で
代表的なものを3つ紹介します。

1
点
目
は、
庁
舎
一
階
の
正
面
玄
關
側
に
設
け
ら
れ
た
「
マ
チ
ド
マ
」
と
呼
ば
れ
る
ス
ペ
ース
です。
カ
フ
エ
ヤ
台
所
付
き
セ
ミ
ナ
ール
ム、
パ
ブ
リ
ッ
ク
ビ
ュー
イ
ン
グ
が
で
き
る
ロ
ール
ス
ク
リ
ーン
な
ど
が
設
置
さ
れ、
サ
ッ
シ
を
解
放
す
れ
ば
屋
外
広
場
と
も
一
体
的
に
利
用
す
る
こ
と
も
で
き
る
ス
ペ
ース
で、
イ
ベ
ン
ト
な
ど
で
住
民
と
町
が
協
働
で
利
用
す
る
こ
と
を
想
定
し
て
い
ま
す。

初となるFSC全体プロジェクト認
証を取得したことです。FSCとは
適切に管理された森林に関する国際
認証機関のことで、南三陸町産の杉
はこの国際認証を受けています。

この認証を受けた木材を原料・
製品の費用または体積の50%以上
に使用していることが全体プロ
ジェクト認証の要件で、役場本庁
舎と今年6月に開庁した南三陸町
役場歌津総合支所は、主要な建材
にこの杉を100%使用したこと
でFSC全体プロジェクトの認証
を取得することができました。

3
点
目
は、
地
中
熱
を
利
用
し
た
環
境
に
優
しい
空
調
シ
ス
テム
です。
深
さ
1
0
0
m
の
井
戸
を
2
9
本
設
け、
地
中
深
く
の
安
定
し
た
熱
を
利
用
す
る
地
中
熱
ヒ
ート
ポン
プ
を
用
い
た
空
調
シ
ス
テム
が、
庁
舎
1
階
の
大
部
分
で
利
用
さ
れ
て
お
り、
二
酸
化
炭
素
の
排
出
を
抑
え
た
地
球
環
境
に
優
しい
設
備
と
な
っ
て
い
ま
す。

震災の翌年に仮設庁舎ができた当
時は、「新しい庁舎ができるのは10
年後くらいだ」という話も聞きまし
たが、その約半分の期間で新庁舎を
建設できたことは、順調に復興が進
んでいる証の一つだと思われま

道路功労者で表彰

平成29年8月30日(水)、愛知県一宮
建設事務所で「道路功労者表彰」の
伝達式が開催され、(株)岩間機製作
所が表彰されました。

「道路功労者表彰」とは、公益社団
法人日本道路協会が毎年「道の日」
に道路事業の発展に貢献された団体
または個人に対し表彰をおこなって
いる事業です。

(株)岩間機製作所は、自分たちに
できることとして、平成15年度から
町道内津々線の清掃活動を行なって
おり、今回、「道路の愛護、環境の整
備に多年にわたり献身的に精励し、
顕著な功績があった者」として表彰
されました。

